

全国女性団体 連絡協議会 (旧婦人会)

いま、かがやいて活動している
女性たち
ぐっとアップ!

2025
3
NO.571

編集・発行 全国女性団体連絡協議会 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-17-14
電話 03-3407-4303(代) http://www.chifuren.gr.jp
共催: 全国女性会館

プロジェクトの趣旨に賛同し、野菜の消費拡大に取り組みます。

野菜を食べようプロジェクト

検索

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

食品ロス削減国民運動のロゴマーク

「ろすのん」

NO-FOODLOSS PROJECT
私達はこの運動を推進します!

アースエコ

プラスチック資源の削減、リサイクルの促進でCO²排出を減らし、地球環境保全に努めます。

トップに聞く 弦哲也 JASRAC 会長に聞く

一般社団法人日本音楽著作権協会

櫻井 本日はお忙しい中お時間いただきまして、ありがとうございます。

弦 こちらこそありがとうございます。

櫻井 早速ですが、弦先生にお会いしたら絶対に聞いてみたいことがあります。「天城越え」のような女性の深い部分の心情を表した曲が、男性の先生になぜ作れるのでしょうか?

弦 そうですね。作詞をされた吉岡治先生とは、ことあるごとに女性観についてお話をさせていたっていました。やはり、歌詞の心情を理解しないとメロディは生まれてきませんので。吉岡先生は父子家庭で育ち、父親は炭鉱で働いていました。幼い頃の自分の面倒を見てくれたのは、同じ炭鉱で働く同僚の奥さんや娘さん、隣の住宅のお母さん、お姉さんだったそうです。母親の温もりや優しさはそうした人たちから受けたものだと思います。なので、女性に対する憧れや思慕といった気持ちと、自分の母に対する寂寥や憎悪という、両極の気持ちを持った作詞家です。天城越えの中にも女性が二人出てきています。一人は



(げん てつや) 千葉県出身。歌手、作曲家として精力的に活動。作曲数は2500曲を超え、今年音楽生活60周年を迎える。これまで公益社団法人日本作曲家協会会長、日本レコード大賞(TBS)制定委員長などを歴任。一般社団法人日本音楽著作権協会(JASRAC)会長。

櫻井 歌の誕生秘話が聞けて本当に良かったです。ちなみに天城越えは歌詞が先、それとも曲が先にできたんですか?

弦 一緒に作った感じですね。天城越えを作るために吉岡先生と二人で天城峠を旅しました。吉岡先生が「隠しきれない移り香が、いっしょかあなたに浸みついた」と書いたら、それに対してメロディをつけて吉岡先生に返す(ギターで弾き語り)。次に「誰かに盗られるくらいなら、あなたを殺していいですか」と投げかけてくる。でも僕は殺してまで手に入れたくないと思う女性がいるのかな?と一般的な常識が邪魔をしてなかなかメロディが出てこない。たったの2行ですけど、ここに悩んでたく

本妻で、もう一人は男性と不倫をして描いたのが天城越えで、なかなか奥深い女性の心理を表しています。僕なんかは一般人なので、そうした女性の心理を理解できないままでした。舞台となった天城峠は湯ヶ島温泉という幽幻な温泉の近くにありまして、そのおどろおどろした雰囲気や空気感でペンが動いたのでしょうか。

櫻井 天城越えに二人の女性が出てきているのは気がつきませんでした。でも、天城越えは女性が聞いても感動する作品です。

弦 これは男性女性に限らずですが、一途な恋愛や愛に生きることや、それを貫くことができる、それにこしたことはないですが、人間はやはり心が揺らぐことがあると思います。綺麗な奥さんがいても、綺麗な女性が通れば目が追いかけたり、ほんのちよつとしたきっかけで関係が壊れてしまったりする生き物だと思えます。演歌は、恋の成就や幸せを歌う幸せ演歌というのがあって、僕はそういうのが得意ですけど、一方で好きな人がいても別な人に心を奪われてしまう止められない気持ちを持った演歌もあって、そういうのは生身の人間として、誰もが持っているものだと思います。だからこそ、そこにロマンがあり、歌が生まれ、共感するのだと思えます。

櫻井 すごいんですね。「歌魂」を先生が作っているってことですね。音楽生活60周年ということですが、すでに作曲した数は3000近くと伺っています。常に新しい曲を生み続けられるのはどうしてですか?

弦 音符は8つしかありません。それを長くしたり、短くしたりを組み合わせて曲を作るわけです。ですからどこかで自分のメロディっていうのが決まってしまうんです。でも決まってしまうと同じ曲調になってしまう。先輩たちから言われたことは「作品をたくさん作るためには、1曲作ったら、すぐその曲を忘れない」ということです。でもなかなか忘れられません。みんな微妙に違うけれど本質的な部分が決まってくる。古賀政男メロディや「船村徹メロディ」といった二つの色を出せることもあります。それが「〇〇節」と言われるようになれば、一流の作曲家だと思えます。僕はまだ弦哲也メロディと言われたことがないのでそうなるようにまだまだ努力しななくちゃならないと思っています。

櫻井 でも3000曲ですよ。気が遠くなる数だと思えます。そもそも元は歌手デビューしたのに、どうして作曲家の道を選んだのですか?

弦 14歳の時にこの世界を志しました。最初

さん時間がかかりました。こんなふうにして吉岡先生とは言葉とメロディのキャッチボールをして一つの歌を作り上げました。

櫻井 先生の生歌が聞けて、こんなに素晴らしい話も聞けて、なんと贅沢な時間でしょうか?と聞かれることが多いですが、歌はヒットするとかしないとか作家の思いとは別のところで、息づいていて、生命力があります。新曲を発表すると1年目には注目されますが、2年目からはみなさんの耳から遠ざかってしまう。一方で、天城越えは発表した年は全く売れませんでした。でも、3年、5年、10年と時を重ねるごとに生命力を増してきて、もう発表から40年になりますがいまだに皆さんから愛されて、親しんでもらっています。これは作家が考えているものとは別の、「歌魂」とも言えるものが歌には宿るのだと思えます。



弦先生、音痴は頑張れば治るものですか?
難しい質問ですね。まずは私のスタジオに1カ月通ってください。

は浪曲家の先生のところに入門し、そこから作曲家の大沢浄二先生を紹介していただいた。そこで預かってもらうことになりました。18歳で田村進二の芸名で歌手デビューしました。6年経っても売れません。その頃、北島三郎さんから直接お電話いただき「弦くん一緒に旅をしよう」と言われました。北島さんのコンサートにギタリストとして同行することになったのです。北島さんは函館から上京して、苦勞して苦勞して歌手になった方です。デビューするまでに「流し」をされて、その再現をしてみようという演出で全国の舞台を回りました。これが好評で2年間続きました。その旅の終わりに「歌手っていうのも男のロマンだけれど、音楽の世界にしがみついていたのなら、歌だけじゃなく作曲って道もあるぞ。こんな俺でも最近作曲しているんだよ」と言っていて、作曲した曲を聞かせてくださいました。僕はもう涙が溢れてボロボロ泣きました。歌手と作曲家は仕事としての違いはあるけれど、人の心を感動させる仕事としては一緒だと、そういうことを北島さんから助言いただいて、そこから作曲家に転身しようと思ったんです。

櫻井 先生、いい話ですね。なんか感動で涙が出ます。

弦 そんな出会いがあつて今に至るわけですが、演歌の「えん」は遠歌、塩歌、円歌、怨歌、と色々な書き方がありますが、僕の好きな「えん」は「縁歌」です。これまでの60年を振り返っても、色々な方との出会いや縁があつたので歩いてこられた。本当に感謝しています。(5月号に続く)

※居酒屋などを渡り歩き、客からのリクエストに応じて楽器を奏で、歌い、生計を立てる音楽家たち。

次世代リーダー研修参加者の声

次世代リーダー研修に参加して

長崎県 立川 奈美

9月21日・22日・10月19日・20日の4日間、茨城県つくば市にある筑波大学で研修が行われました。筑波大学の永田学長をはじめ、世界で活躍されている教授の方々との研究内容の話をお聞かせも



らいました。筑波大学はあらゆる分野で最先端の研究や開発が行われており、未来に向けて一人ひとりの多様な幸せが実現できる社会を目指して取り組まれている姿勢に感動しました。この研修会を企画していただきました全国女性団体連絡協議会の櫻井会長と初めてお会いしましたが、とてもエネルギーでユーモアがあり、「共に学び、共に喜び、共に助け合える女性会」をもとに全国的に活動されている櫻井会長の姿を見て逆に元気をもらいました。

今回の研修で得たものが沢山ありますが、私達中年層が学ぶ機会が少ない中、全国の研修生との出会いや交流を深める貴重な時間を過ごさせていただきました。対話を通じ情報交換することで様々な気づきを得ることもできました。人との繋がり的重要性、そしてさまざまな意見に触れることで新たな発見があり、自分自身の思考を見直す良いきっかけになりました。スキルアップすることで自分に自信をつけ、今後の活動に活かせる様、大切な仲間達と助け合って頑張っていきます。また機会があれば参加したいです。次回のリーダー研修に参加される方には私と同様、沢山の経験を得て、全国の研修生達との交流を深め、今後の活動等に活かしてもらえればと思っています。自分を見直すことができ、何より視野が広がります。きっと参加して良かったと思うはずです。

最後にこの研修を企画して下さった全国女性団体連絡協議会の櫻井会長、快く送り出してくれた諫早市婦人会会長には心より感謝しています。ありがとうございました。

次世代リーダー研修に参加して

長崎県 井手 かわり

9月と10月の2回の研修は、とても有意義で充実した4日間でした。

また、懇親会では、全国から集まった100人近い女性たちの、婦人会に対する熱い想いを聞くことができ、交流ができたことも良かったなと思います。



講義の内容は様々で、若返りの秘訣、株、睡眠、女性文学、AIなど最先端の研修は、とても興味深く、学生時代を思い出しながら楽しく受講できました。

その中でも、印象に残っているのは「変わる勇気、変えるアクション～意思あるところに道は開ける～」と題して講演して下さった山口香先生や筑波大学の永田恭介学長の講義でした。

山口先生は、女子柔道家の第一人者であり、男性の中でもまれてきた経験から「自分には何ができて、何をすべきなのかを考え、逃げずに行動することが次の扉を開くことにつながる」と「自らが夢に向かって頑張るとい姿勢と行動が大事なのだ」と話してくださいました。

また、学長は筑波大学の前身である東京高等師範学校の校長を務めた嘉納治五郎が講道館柔道の指針として唱えた「自他共栄」についての話をされました。自他共栄とは、互いに信頼し、助け合うことができれば、自分も世の中の人も共に栄えることができるという意味でした。

この言葉は、婦人会活動をするときは勿論のこと、社会で生きていくうえでもとても大切な言葉だなと感じました。私も、何ができるかわかりませんが、小さな歩みでも勇気をもって行動し、婦人会の一員として、誰かの役に立てるように頑張っていきたいと思っています。

来年も、次世代リーダー研修会は開催予定と聞いています。県内の40代、50代の会員の皆様は、ぜひ参加されてはいかがでしょうか？新たな学びや気づきがあることは間違い無いと思います。

今回、この研修会を企画して下さった全国女性団体連絡協議会の櫻井会長をはじめ、研修会に快く送り出してくれた諫早市の婦人会長や家族に心より感謝です。ありがとうございました。

さらに「人間が強くならなければ意味がない」は生きていくにはいろいろな課題や問題が出てきます。それらを解決するには、そもそも人として生きる力が強くなければ諦めてしまう可能性が高くなるように感じます。

女性がリーダーとして活躍するための課題やその解決策について学び、女性であることを理由に自分のやりたいことを諦める必要はないと確信できました。学ぶことの大切さを改めて感じております。

現在、社会福祉士と精神保健福祉士を目指し羅臼町で奮闘していますが、今回の研修で学んだことを生かし、女性たちと多種多様な人々がより活躍できるような環境づくりに貢献したいと考えています。

この度は、このような素晴らしい機会を与えていただき、心から感謝申し上げます。

筑波大学の先生方をはじめ、研修に関わったすべての方々に深く感謝いたします。今回の研修で得た学びをこれからの社会のために貢献できるよう精進して参ります。

櫻井会長、本当にありがとうございました。

次世代リーダーズ研修に参加して

長崎県 林田 礼子

30代から50代を対象にしたリーダーズ研修。開催時私は58歳。『50代ギリギリだけどね(笑)』と地区会長に言われながらも、推薦して下さり、私もこのような機会は2度とない。と思い、二つ返事で参加させていただきました。



4日間の研修で1番心に残ったことは、櫻井会長の『リーダーはその時何を考えるか?』という言葉でした。明らかに50年前の日本とは変わってきています。近々でもコロナという、目に見えないウィルスに世界中が脅かされました。そんな時代を経て、日本のリーダーがどうまとめていくか?未来を見据えた考え方。それが必要ということが、私にとっては1番心に残ったことです。

この4日間で筑波大学の学長の話。そして、教授からの8つの講義。それぞれが自分の引き出しとして活用できる講義ばかりでした。しかし私は、この講義を聞いてどう思ったかの感想よりも、この次世代リーダーズ研修にいかなくてはならない意味を学べたこと。研修中の自分を含む周りの姿勢。また帰ってきてからの取り組みが、自分と言うのも烏譚がましいのですが、いく前といった後での成長ぶりが何よりの研修での学びだったのではないかと思います。

リーダーとは、日本国という組織でいえば総理大臣。小さなここでは、私たちの生活の基盤である家庭の中の家長。大なり小なり組織という枠組みの中で力の限り皆をひとつにまとめ。時には見守り、引いたり押ししたりしながら今を生き、未来を楽しく豊かに成長させなければならない存在。そのリーダーが時代の流れの中で、『今』何を考えどう動くのか?そのようなことを学べたことが私にとっては1番の収穫でした。継続。存続させるために、時代が変わるごとに、人の考え、心も変えていかなければならない。それは、切り離す。切り捨てるのではなく。私は融合だと思いました。そして、時代の流れの中で、婦人会の活動もどんどん変化して良いのでは?と思いました。今回が一期生として参加させていただいた研修そのものが、変化の先駆けではないでしょうか?来年また、私のように学びに行きたい!と思える人に私はこの4日間の研修を伝えたい!そう思うのです。どうぞ、気になる人はご連絡ください。

最後に、ご関係者の皆様、私に学びの場を与えてくださりありがとうございました。心より感謝申し上げます。

次世代リーダー研修に参加して

北海道 池端 せい子

この度、次世代リーダー研修に参加し40代と言う節目を迎え、改めて自分自身と向き合う貴重な機会となりました。



山口教授の「変わる勇気、変えるアクション～意思あるところに道は開ける～」は、私の心に深く刻まれ、今後の指針となるでしょう。

女だから!女のくせに!という言葉に男性だけではなく、女性自身も縛られ自分の可能性を狭めているのではないかと頭に浮かびました。女性は元より全ての人が「やりたいことや夢を持って挑戦できる」社会になるよう努めたいと思います。

「男性と同じ道を行く必要は無い」本当にその通りです。私らしくを追求し、唯一無二になり、自分の道を歩んでいくことが必要だと考えます。

次世代リーダー研修に参加して

北海道 神山 彩

今回筑波大学で、興味深い講義を受講させて頂ける機会を作ってくださいました事に感謝します。



日常的に使える知識を得られ、出会えなかった新しい知識に出会えた事で、とても刺激的な数日を過ごすことが出来ました。

櫻井会長が会長になった目的と、今後の目標を共有されていた事も参加した全員に伝わったのではないかと思います。それならば自分に出来る事があるならやってみようと感じました。

女性が自立する事の大切さ、女性の強さも感じました。隅々まで、全員に丁寧な心配りをしてくださってありがとうございました。

「次世代リーダー研修」開催決定!

2回目) 19日


筑波大学で開催予定です。多くの皆様のご参加をお待ちしています!詳しくは改めてご案内します。

郵政民営化前の郵便貯金や簡易生命保険はございませんか? ご家族にも確認を!

郵政民営化前(2007年9月30日まで)にお預けの定期性の郵便貯金は、満期から20年2か月経つと権利消滅の扱いとなりますので、お早目にご確認・払戻しをお願いします。

権利消滅の扱いとなった場合でも払戻しのご請求ができますので、窓口にご相談ください。


【お問い合わせ先】郵便局の貯金窓口・ゆうちょ銀行の窓口または、ゆうちょコールセンター(0120-108-420)



満期を過ぎた簡易生命保険や支払開始となった年金保険のお受け取りもお忘れなく。

ご自身の簡易生命保険を確認する場合は、窓口またはかんぽコールセンターまでお問い合わせください。

【お問い合わせ先】郵便局の保険窓口または、かんぽコールセンター(0120-552-950)



郵政管理・支援機構(独立行政法人 郵便貯金簡易生命保険管理・郵便局ネットワーク支援機構)

研修会に参加して

長野県 横谷 祐子

「目から鱗が落ちる」貴重な体験でした。講演内容はもちろん先生方の人柄もすばらしく、また参加者も多彩な方で、刺激をたくさんいただきました。勇気を出して行動してよかったです。ありがとうございました。



研修会に参加して

長野県 安藤 裕子

今回素晴らしいネーミングの研修会に参加でき、先生方の貴重なお話を受講し、全国の元気で輝き活躍されている皆さんと交流できました。このような機会を与えていただき感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。



研修会に参加して

長野県 上野 隆子

次世代リーダー研修に参加して、自分の県のみならず、他県の方と交流・意見交換ができました。櫻井会長からの言葉の「自他共栄」のために、今回学んだ事を皆で共有していきたいと思えます。



研修会に参加して

長野県 宮坂 静

今回の研修に誘っていただき、参加できた事がとても幸せな財産となりました。まだまだ女性は輝ける、自分の力で立てる事を知ることができました。本当にありがとうございました。



筑波大学最高の教授からの学び

滋賀県 森神なつ美

「こんな研修があるんだけど、参加してみない?」と女性会からのお声がけがあり、参加させていただきました。残念ながら、1回目の研修には参加できなかったのですが、2回目の講義に興味があり貴重な時間を過ごすことができました。



どの講義も今の時代に合った素晴らしい内容でしたが、私はとくに睡眠研究機構教授の柳沢正史先生の講義を受け、睡眠の大切さについていろいろ学ぶことができました。睡眠障害がもたらす影響・体へのリスクなど思い返せば自分に当てはまることもいくつかあり、また成長期の子供のことも考えるきっかけとなりました。通学や部活などで帰宅が遅くなり、翌朝も早く起きなければならないなど睡眠時間が少ないのが我が子の現状です。早く寝るよう声かけはしますが、日付が変わることのほうが多いです。せめて質の良い睡眠を…と思いますが、悩ましいところです。

また『睡眠不足はダイエットの最大の敵!』とのことで、これはとても心に響きました。しっかり睡眠時間を確保しダイエットが有効にできるように心がけたいと思います。

2日間の研修で他県の方ともいろいろお話ができ、また女性会のあり方について考えさせられました。このようなリーダー研修を開催していただいたことに感謝いたします。

次世代リーダー研修に参加して

北海道 鈴木 由妃

2人の子どもが大学生ということもあって「筑波大学へ行ってみたい!」という好奇心と、「母も負けてないぞ!」という子ども達へのライバル心で、次世代リーダー研修に参加させていただいた私。



この4日間は今まで知ることもなかった…と言うより、知ろうとしてこなかった私が、50代を目の前にして、今、何が出来るのか、何をしなくてはならないのか…。1人の人間として、母として、経営者として…。多岐にわたる問題に対し、柔軟な対応ができるオールラウンダーになるための「学び・気付き」の研修でした。

何に興味を持ち、どのように学ぶのか。それは1人1人が自由に選択することが出来る。学ことは自由であっていい。そんな筑波大学学長の言葉は、型にはめる考え方が出来ない私にとってとても新鮮で驚きでした。この言葉を若い頃から知っていたのであれば、もっと自由に、もっと自分らしくおらかな気持ちで生活し、豊かな心で子育て出来ていたのでは…と今更ながらに後悔しています。

知ること・学ことは大切です。遅ればせながら「知る・学ぶことの大切さ」に気付くことが出来たのではないかと考えています。教えていただいたことを、これから私がどのようにお返しすることが出来るか、考えながら一步一步、進んで行こうと思っています。

最後になりますが、たくさんの筑波大学教授の貴重な時間をいただき講義を受けられましたこと、全国各地の方々とお知り合いになれましたこと、これからの人生を豊かにすることが出来るのかの「気付き」を教えてくださいましたこと。そして、このような研修を開催していただいた会長はじめ、たくさんの方々に心より感謝申し上げます。

筑波大学リーダー研修会に参加して

滋賀県 小泉 司津子

私には知らないことがたくさんある。このことに気づき、少しワクワクとした。何歳になっても学ぶ姿勢が大切だ。そして学ぶことができうれしい。40代50代は忙しい世代ではあるけれど、その忙しさのなか、自分の時間、命をどこに使うか考えるきっかけになった。



「未来は明るい」この言葉を聞いたとき、お守りになると毎日唱えたいくらい気に入った。筑波大学の先生方は今のこの過渡期を楽しんでいる。自分の興味や研究に忙しい。自分の好きなことや使命がわかっていて、それに邁進している。他人にかかずに居る暇はない。

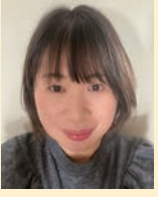
私にできる事は何か。まず自分を満たすこと、それから家族、職場、地域、日本、世界、と大きくなっていけば良いと教えてもらった。

日常の生活でできる事はなにがあるだろうか。日常がつまんなくなってきたときは、こうやって外に出て学ぶのは良い刺激になる。周りを見て自分の好きなことを見つける。内にこもりすぎると生きる気力がなくなったりする。世界にはまだまだ自分の知らない楽しいことがたくさんあることに気づかせてもらった。こうしてアウトプットすることも大事だ。発言するにはインプットがないと(勉強していないと)質問もできない。研修会では何人もの人が手を挙げて質問していた。素晴らしい場だと思った。このような学べる機会をありがとうございました。

次世代リーダー研修に参加して

北海道 金澤 真純

私は第2回10月19日から20日の研修に参加させて頂きました。開催会場は、先頃、秋篠宮家の長男・悠仁様の進学先で話題になっていた筑波大学です。



今回は2日間で4講座の受講があり、全てとても興味深い議題だったので、ワクワクとても楽しみにしていました。実際の講義の内容は想像以上で、知的で魅力的な講師の方々の講義に引き込まれて、ウトウトとも無縁でした。と、言うのも、私は研修や音楽鑑賞と受け身の場合は、ほぼウトウトしてしまい、そして、今回は1列目で内心はとても心配だったからです。

4講義の中で柳沢正史教授の「睡眠から始まるウェルネス」は特に勉強になりました。自宅に戻ってから3度程テレビ番組でお見かけしました!!すごい方なんだなーと驚きと共に、柳沢教授の講義を間近で視聴することが出来たことに感動です。

昔から寝る子は育つと言われていますが、それは本場で、寝ない大人はメタボに育つ!!そうです(笑)メタボだけでなく、メンタルや認知症にも影響するそうです。また、寝室は明るいと健康にも影響があるので、真っ暗闇で眠る事が大事とのこと。睡眠時間は、小学校低学年で10時間、中学生でも9時間以上必要で、寝る子供は優秀な様です。早速、孫と子供達に伝えました。私も年齢と共によい眠りができていないと感じていたので、教授にご相談して、眠りを計測するキッドで自分の眠りの質や時間を計測してみようと思いました。

この2日間の講義に参加させて頂いた事、また、企画頂いた会長や事務局の方には、至れり尽くせりで、本当に感謝しかありません。40、50代の方が参加資格なので、私は今年度は参加できませんが、是非、次世代リーダー研修が開催されるなら、参加されることをお勧めしたいです。ありがとうございました。

山口香先生の講演から

滋賀県 川嶋 美佳

山口香先生の講演が特に印象に残っています。筑波大学柔道部の女性部員第一号で入部されたことに興味を引かれました。



「強者つわもの」の中に紅一点。「女だてらに…」「女のくせに…」そんな声をはねのけてオリンピックに!「女性は…あるべき」という固定概念が強い時代に柔道界のトップに!山口先生は「沈黙は現状維持ではなく後退」と語りました。「私には私にしかできないことがある。一人ひとりに価値があり、役割がある」と。山口香のドキュメンタリー映画を見たような感動が残るお話でした。

「自分には何が出来るのか、何をすべきなのかを考え、逃げずに行動することが次の扉を開くことにつながる!」と、山口先生はおっしゃっていました。講演後「私にしかできない私の役割」を考え続けています。小さなアクションでいいから、行動しつづけようと日々努力しています!!

2025年度も「次世代リ」

9月(1回目) **27±/28日**

10月 **18±/19日**

見つめています。未来の豊かな生活環境。

looking toward a future.

食品ロスを無くそう!

関東商事グループ
代表取締役 櫻井よう子

株式会社 **土浦関東商事**
関東商事株式会社 有限会社総合整備 株式会社つくばESSA

LPガスを正しく使って安全・安心

安全機能を搭載したガス器具

ガスを使って、「ついうっかり」や「ヒヤリ」とした経験はありませんか？ コンロの火を消し忘れて、ガスの臭いに気づかなかつたりして、事故につながることもあるため注意が必要です。

最新のガス器具にはさまざまな安全機能が搭載されており、利用者の「うっかりミス」もカバーしてくれます。

例えば、安全センサーを搭載した「Siセンサーコンロ」は、センサーが常に鍋底の温度を監視して、異常な過熱を感知すると自動で火を消します。さらに、一定時間経過後に自動的に火を消す「消し忘れ消火機能」も装備しています。

また、ご家庭のガスメーターには安全装置が内蔵されており、地震で震度5相当以上の揺れを感知した場合やガスが多量に流れた際に自動でガスを止めます。このほか、ガス警報器やCO(一酸化炭素)警報器はガス漏れを検知すると警報ブザーで知らせてくれます。

24時間・365日体制で見守ります

ガスメーターとLPガス事業者のセンターを電話回線で結び、24時間・365日体制でガスの異常をモニターする「集中監視システム」の利用が広がっています。

消し忘れによるガスの長時間利用やガス漏れが発生した場合などに、電話回線を通じてセンターに異常を知らせて、事業者が状況確認やガスの遠隔遮断、緊急出動など、適切な対応を行うので安心です。

近年では、携帯電話回線を利用した無線方式の「LPWA(省電力広域)集中監視システム」が普及しています。このシステムは保安面だけでなく、自動検針による業務効率化や配送の合理化にも役立ち、LPガス産業のCO₂削減に貢献しています。

また、LPガス販売事業者には定期的な周知や点検・調査、緊急時対応など、法律で定められた7項目の保安業務が義務づけられており、安全・安心にガスを使えるようサポートしています。



安全・安心なガス利用のために

ガス器具の安全性が向上しているとはいえ、安全機能に頼りすぎはいけません。事故を未然に防ぐためには、ガス利用者自身の安全意識が大切です。

「ガス臭いと感じたら」「地震が起きたら」など、万が一の対応やガス器具の安全チェック、古くなったガス器具の早めの交換など、正しい利用方法を知って、LPガスを安全・安心にお使いください。

LPガス 人と地球にスマイルを 日本LPガス団体協議会



LPガスのこと、なんでもご相談ください!



全国LPガスお客様相談所

03-3593-1100

【ご相談専用】受付時間 9:00~17:00(土曜・日曜・祝日除く)



一般社団法人全国LPガス協会

〒105-0004 東京都港区新橋1-18-6 共栄火災ビル7階

HABOMAI 北海道・歯舞

全国女性団体連絡協議会公認昆布

歯舞早煮昆布

皆さまが支えています

歯舞早煮昆布は、全女会が北方領土返還運動の一環として、北方領土で採れた貝殻島産神前昆布を歯舞漁協で袋詰めしたものを全女会公認昆布として取扱いしております。

歯舞早煮昆布のご愛用
地域女性会の活動資金源

歯舞早煮昆布 200g巻タイプ
歯舞早煮昆布 200g切タイプ

★歯舞漁業協同組合

ガス漏れは見えぬからこそ 警報器

しっかり見守ります!

交換期限の左 20XX年

ガス警報器工業会キャラクター ほあんほあん(保安保安)®

■ガス警報器 ■CO警報器 ■住宅用火災・CO警報器 ■住宅用火災・ガス・CO警報器 ■業務用換気警報器

警報器の交換期限は5年です。 ガス警報器工業会 検索

ガス警報器工業会 <https://www.gkk.gr.jp>

あなたが輝ける場所へ。



茨城県 人材派遣 労働大臣許可第1号

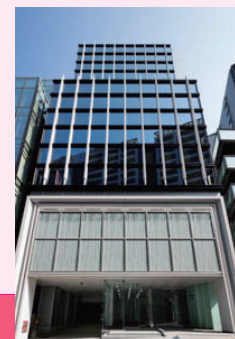
Environmental Scientific Service Administration

株式会社つくばESSA

☎029-836-3636 Fax029-838-1301

305-0062 茨城県つくば市赤塚616-1

オフィススペース空きあります。入居者募集!



JR・地下鉄銀座線渋谷駅 (宮坂坂口から徒歩5分)

東急田園都市線・東横線渋谷駅・地下鉄半蔵門線・副都心線渋谷駅 (地下出口20aかB1から徒歩3分)

全国女性会館

〒150-0002 渋谷区渋谷1-17-14 TEL:03-3407-4301 FAX:03-3407-4305